

大会名 Competition	第47回東北中学バスケットボール大会 【男子決勝】			
NO. M-4	Year	Month	Day	Time
	2017	年 8	月 10	日 13 : 50
場所 Place	CNAアリーナ★あきた			

秋田県中学校体育連盟  
秋田県バスケットボール協会

主審:Referee 佐賀 雄幸 宮城県  
第1副審:Umpire 1 澤野 卓朗 青森県  
第2副審:Umpire 2 藤田 公平 青森県  
テーブルオフィシャル:Table officials 秋田市立秋田南中学校

チームA		チームB
津軽		山王
70		69
○		●
	14 1st 19	
	10 2nd 11	
	23 3rd 12	
	15 4th 20	
	8 OT 7	

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	一戸 啓吾	CAP	33	7	6	0	3	4	×	新保 星弥	CAP	2	0	1	0	4
5	×	佐藤 星来		16	1	5	3	1	5	×	菅原 大雅		15	2	3	3	2
6	×	工藤 蒼士		13	2	3	1	2	6	×	上村 大佐		38	2	16	0	2
7	×	平澤 遥斗		0	0	0	0	5	7	×	藤井 幹太		0	0	0	0	2
8	×	安田 宏志		4	0	1	2	0	8	×	星 一輝		14	0	7	0	2
9	/	坂本 声		4	0	1	2	1	9		嵯峨 瑞基		-	-	-	-	-
10		阿保 雄義		-	-	-	-	-	10		平川 巧太		-	-	-	-	-
11	/	三上 魁士		0	0	0	0	0	11	/	工藤 悠		0	0	0	0	0
12		佐藤 礼将		-	-	-	-	-	12		佐藤 幸哉		-	-	-	-	-
13		三浦 零矢		-	-	-	-	-	13	/	工藤 凌		0	0	0	0	1
14		木村 真輝		-	-	-	-	-	14		大山 璃人		-	-	-	-	-
15		竹内 凜		-	-	-	-	-	15		太田 響		-	-	-	-	-
16		倉水 亮輔		-	-	-	-	-	16		仙北谷 蓮葉		-	-	-	-	-
17		古川 玲史		-	-	-	-	-	17		久住 和也		-	-	-	-	-
18		今 和希		-	-	-	-	-	18		古屋 脩斗		-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
				-	-	-	-	-					-	-	-	-	-
監督		平川 優希							監督		相場 堅祐						
コーチ		小野 寿昭							コーチ		三浦 一弘						
合計				70	10	16	8	12	合計				69	4	27	3	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

決勝戦は、2年ぶり7回目の優勝を狙う青森第1代表の津軽と4年ぶり3回目の優勝を狙う秋田第1代表の山王の対戦となった。  
第1Q、津軽はオールコート、山王はハーフコートのマンツーマンDefでスタート。先制したのは山王、#6上村がドライブを決める。一方、津軽の初得点は#4一戸の3Pで応戦。序盤、主導権を握ったのは山王。#5菅原を起点に#6上村、#8星が得点する。津軽は#4一戸のアウトサイドショットや、#5佐藤星のドライブなどで着実に加点し、一進一退の展開となる。残り2分を切ったところから山王が3連続得点し、14-19と5点リードして第1Q終了。  
第2Q、山王は#5菅原、#6上村、#8星が持ち味を発揮し、着実に加点していく。一方の津軽はローポストの1on1を中心に追いつけを図るものの、山王の堅いディフェンスの前に思うように得点が伸びない。津軽は残り4分37秒にタイムアウトを取ると、山王のドライブに対して素早いヘルプDefで対応しリズムをつかむ。攻撃では#4一戸、#5佐藤星のドライブによる得点で一時4点差まで詰め寄る。得点が止まった山王は、残り3分35秒にタイムアウトを取ると、#6上村のインターセプトからのレイアップや3Pで再びリードを広げる。結局24-30と山王6点リードで前半終了。  
第3Q、開始早々津軽は#4一戸が3Pを決めると、オールコートで激しいディフェンスを仕掛けて山王の得点を防ぎ、1点差まで詰め寄る。ここで山王はタイムアウトを取る。タイムアウト後、試合は津軽#4一戸の3Pやドライブ、山王#6上村の内外からの個人技で一進一退の展開となるものの、津軽が逆転に成功し47-42と津軽5点リードで試合は最終クォーターへ。  
第4Q、津軽が4分近く得点できないのに対し、山王は開始から#5菅原のジャンプショットや#8星のドライブなどで一気に逆転し、残り4分49秒で4点のリードを奪う。ここで津軽がタイムアウトを取ると、試合は点の取り合いとなる。両者一步も譲らない展開の中、残り32秒に津軽#6工藤がゴール下で得点し、60-60の同点となったところで山王が3回目のタイムアウト。タイムアウト後、山王は#6上村がゴール下で得点し、山王2点リード。津軽は残り0.7秒で#8安田がミドルショットを決めて再び同点に。試合は延長戦に突入する。  
延長戦。最初の得点は津軽。#9坂本のミドルショットと#8安田の2本のフリースローで、リードを4点まで広げる。山王は#6上村の3P、#8星のレイアップで逆転に成功するも、終了間際に津軽#5佐藤星がドライブを決めて70-69として試合終了。白熱した決勝戦は津軽が優勝を飾った。

文責 【 根市 総 】